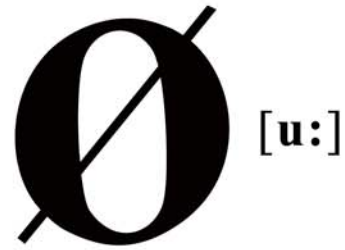


広島・本通からお届けする、こ粋なお話。

本通情報手帖
[ウー]



平成25年●初秋号

「0」はデンマーク語で「島」のこと。一つ一つのお店に宝物がある本通を宝島に例えています。

今回の本通人…
木本孝
木定楽器店
本通放談…
『ひろしま本通物語』
井川樹

本通で商売が
できることは
本当にすごいこと



ご自由にお取りください。

HON-
DORI

HON-
DORI

The Hon-dori Magazine [u:]

¥0 TAKE FREE!

Vol.61 2013
Early Autumn

特別付録
広島・本通
イラスト
MAP



本通の別の顔、大公開!?

広島の子ブカル発信地
= **本通** だった!?

「0」はデンマーク語で「島」のこと。一つ一つのお店に宝物がある本通を宝島に例えています。

サブカル発信地=本通!



フタバ図書 GIGA 本通店・コミック担当

今読んでおくべき『マンガ』はコレだ!

サブカルマニアのバイブルともいえる、マンガやアニメ。今回は普段マンガを読む機会の少ない人にもぜひ読んでほしい1冊を、月に30~40冊を読破する広島随一のマンガ好きのスタッフが揃う、『フタバ図書GIGA本通店』でセレクトしてもらった。秋の夜長のお供にいかが?

推薦!



『繰繰れ! コックリさん』(遠藤ミドリ)
「コックリさんが登場人物の風変わったマンガですが、男女ともに読みやすい内容です。ブラックジョークが程よく入っています。先日、遠藤先生のサイン会も行いました!」



『犬神もっこす』(西餅)
「くまもんが好きすぎてムせる犬神くんが主人公。愛すべき犬神くんのキャラと、ゆる〜いギャグが満載の、クスリと笑える作品です」



『キミにともだちができるまで』(保谷 伸)
「友達を作りたい親戚の男の子と、不器用な主人公の物語。読んでいて気持ちの良さが伝わり、心がほっこりするストーリーです」



フタバ図書GIGA本通店・コミック担当
中高下さん、堀内さん
「店内には、マンガ好きなスタッフの個人的な趣味がたっぷり詰まった手書きのポップなどを設置しています。毎日、多いときで50~60銘柄入荷する品揃えにも自信あります!」



フタバ図書GIGA本通店
SHOP DATA→MAP



老若男女がトリコの品揃え!
広島唯一の京アニショップも

ホビータウン 3F

広いフロアには、プラモデル、ミニカー、エアガン、工具類など、自慢の品揃えを誇るアイテムがズラリ。子どもから大人まで幅広い年齢層が楽しめるラインナップだ。その他、広島唯一の「京アニショップ」もあり。人気アニメ『けいおん!』をはじめとする「京都アニメーション」関連のアイテムにお目にかかる!

工具やロッカー完備の貸出アトリエもあり(30分200円~)。オリジナルキャラクターの星はび子も待っています!



『サンモール』もサブカルの宝庫!

若者向けのファッションショップが結集する『サンモール』。実は3F、4Fとサブカルスポットが充実しているのです。アニメ・マンガだけでなく、プラモデルに鉄道と、個性豊かなショップをご案内します。SHOP DATA→MAP



専門ジャンルの品揃えは広島随一で、プレゼントなどのオリジナル特典も豊富だ。店長のオススメ作品は『ファインダーの渴望』『やまねあやの』。

ボーイズラブや乙女系
腐女子(?)デビューはこちらで!

4F

中央書店コミコミスタジオ

ボーイズラブや乙女系といった、女性向けのマンガを主に扱う書店。「腐女子」という流行語や「うたの☆プリンスさまっ!」のヒットという社会現象で、一気にメジャーになったジャンル。女性スタッフばかりで入りやすい雰囲気なの◎。



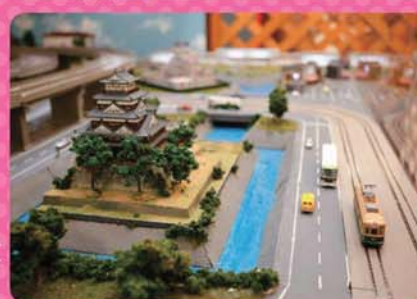
リアルな鉄道模型
ミニチュアの世界に恋して
ポポンデッタ

4F

昨年オープンした鉄道模型の専門店。様々な模型を取り揃えるほか、店内には広島の街並みを模したジオラマもあり、自分の列車を走らせることもできる。広電の電車やバスといったご当地アイテムもあり。眺めているだけでも楽しい鉄道の世界を、ちょっと覗きに訪れてみて。



原爆ドームや広島城といった、広島ならではの風景が再現されたジオラマ。電車が走っている様子を眺めているだけで、なんだか気分が落ちる。



プラモや食玩が
4,000点以上結集
ボックス

4F

プラモデルや食玩といった、あらゆるジャンルのホビーが4000点以上も集結。初めての人でもトライしやすいオリジナルのキットは、好きなキャラクターを簡単に組み立てることができる人気。また店内には個人でアイテムを販売するレンタルケースもあり。あなただけのお宝に出会えるかも!



本通の別の顔!? サブカル発信地=本通!

老舗が多く並ぶ本通に徐々に増えつつあるのが、マンガやアニメといった“サブカルチャー”を扱うスポットです。流行の発信地・本通の新たな一面を探ってみよう!



本通発アイドルの聖地

『STUDIO MAPLE』ってどんなところ?

本通のランドマークビル2階に昨年秋オープンした『STUDIO MAPLE』。ここは、広島を拠点に全国を目指すアイドルグループ“ひろしま MAPLE★S”の専用劇場で、毎日5回上演される彼女らのステージを観覧しながら飲食もできるというスポットだ。「広島のサブカル好きが集まれる場所をつくりたいと思って。それと同時に今までアイドルのステージを見たことがないという人にも気軽に入ってもらえるように、本通という場所にオープンしました」とマネージャーの田端さん。なんといってもここの魅力は“ひろしま MAPLE★S”が全力で繰り広げるステージだ。ほぼ毎日行われるというボーカルやダンスのレッスンを経てステージに立つ彼女たち。ステージのクオリティーもさすがで、見ればきつと心を動かされるはず。一部のアイドル好きだけのものにしておくんたもったいない! 広島・本通発のアイドルのステージ、あなたもぜひ体感しておくべき。



チキンのSUNRIZEソテーや恋のジェノベーゼパスタなど、楽曲をもじったフードメニューも登場。ケチャップで文字を書いてもらえるオムライスや、チェキ撮影など、ひろしま MAPLE★Sのメンバーと楽しめるメニューもスタンバイ。



How to Enjoy @STUDIO MAPLE ～スタジオメイプルの遊び方～

- ①まずはカウンターで受付を。60分800円(1オーダー制)の時間制で、フリータイムは3,500円。無料の観客席に登録すれば、60分600円に。また、各種学習や、レディースDAY(毎週水曜日)料金もあり。
- ②好きな席に座ったら、豊富なメニューの中からオーダーを。フードやスイーツ、アルコール類も揃う。“ひろしま MAPLE★S”のメンバーはウェイトレスも兼務。より身近に感じられるのも嬉しいところ。
- ③毎日5回、1時間ごとに行われるステージをかんしょう。店内でも販売しているペンライトで盛り上げて。ファンによるヲタ芸も楽しみのひとつ!ステージ内容は回ごとに変わるので、5回全部見ても十分楽しめる。



ひろしま MAPLE★S

現在のメンバーは25名。『STUDIO MAPLE』での公演のほか、全国各地へのイベントにも多数出演中。ボーカルやダンスの完成度の高さと知名度も徐々にアップ中。目指すは全国区! 広島人としてもぜひ注目しておきたいグループだ。



2nd Single「恋のセンセーション」
タワーレコード広島店にて発売中
10月末に3rd Single発売予定!

注目メンバーをCheck!



小泉明音
こいずみ・あかね 1期生
「本通ではよく服のお買い物をしています。皆さんに元気を与えられるようなアイドルになりたいです」



矢野美優
やの・みゆう 1期生
「本通のドラッグストア巡りが楽しみです。かっこいい系も可愛い系も、どんなジャンルでもできるアイドルを目指します!」



菊池みゆ
きくち・みゆ 2期生
「ロリータ系のヘアアクセを探しに、よくサンモールに行きます。歌、ダンス、可愛さが揃ったマルチなアイドルになりたいな」



STUDIO MAPLE
<http://www.studio-maple.jp/>
SHOP DATA→MAP



コスプレ+プリクラ 人気アニメの登場人物になれる!

『コスプリ』のススメ。

アイドルブームに先駆け火が着いたのがコスプレ。体験してみたいなという気持ちはあっても、衣装も揃えないといけないし、家で一人でやるのもねえ...という、そのあなたに朗報。『タイトーステーション広島紙屋町店』5Fのプリクラコーナーには約70種類ものコスプレ衣装を用意。1着100円で小物やウィッグまで本格的なコスプレを体験できるのです! 衣装を着た後は、最新の機種で記念のプリクラ撮影を。コスプレ+プリクラの“コスプリ”女子も増加中。こちらでは定期的にコスプリイベントも開催されており、スタッフの投票によって選ばれた人にはプリクラサービスなどの嬉しいご褒美もあり。気軽にチャレンジしてみてください!



ということで、ゆもコスプリ初体験! スタッフさんオススメ「千本桜」の初音ミクちゃんになりきってみました。衣装は簡単に着ることができ、ウィッグも慣れない人はスタッフさんが手伝ってくれるので簡単。ものの10分で変身完了です。いやー、これはハマってしまいそうです。似合ってますか?!



タイトーステーション
広島紙屋町店
SHOP DATA→MAP



衣装は毎月新しいものが入荷中。今人気なのは「進撃の巨人」や「黒子のバスケ」。ももクロなどのアイドル衣装もあり。利用する人の年齢も幅広く、親子連れでの来店も多いのだとか。



5

Present

下のハガキを切り取って住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望賞品名、本誌へのご意見・ご感想（特集してほしい内容など）を明記の上、ご応募ください。締切は11月30日（土）当日消印有効です。当選者には引換券を郵送いたしますので、各店舗にてプレゼントと引き換えてください。

【木定楽器店】より、
より、様々な楽器のチャームが付いたヤマハオリジナル携帯ストラップを5名様に。種類はお選びいただけません。

【いづみや】より、上品な京くみひも携帯ストラップを3名様に。色は店頭でお選びください。

【ホビータウン】より、マツダコスモスポーツラジコン or ラジコンヘリ or ガンダムver.3.0プラモデルを各1名様に。※希望の商品名をお書きください。

【JINS広島本通店】より、PC用メガネ、JINS PC パッケージタイプ ハイコントラスト スクエア ブラウンを1名様に

【ポボンデッタ】より、ジオラマで模型を走らせることができる、レンタルレイアウト1時間無料券を10名様に。

【フタバ図書 GIGA本通店】より、消せる3色ボールペン FRIXION 3colorsを1名様に。

【KOHSHINDO】より、優しい色づかいが可愛い（APPLEHOUSE）の靴下を3名様に。色はお選びいただけません。

【広島本通商店街振興組合】より、【ひろしま本通物語】を5名様に。

φ Vol.61
2013初秋号
平成25年9月28日発行
（年3回発行）
発行 / 広島本通商店街振興組合
広島市中区本通8-18
TEL 082-248-1518
本誌からの無断複製・転載は、固くお断りいたします
本通商店街PCサイト
www.hondori.or.jp
twitter もやっています！

Hon-dori Happy News



プチプライスで嬉しいメガネ店が全国最大の規模で本通に初登場！

メガネをかけたカーブ坊やが目印！8月本通にオープンした『JINS広島本通店』。こちらの目玉は、西日本初の設置となるレンズの自動加工工場＝“JINS AUTOMATIC LENS LAB.”だ。ガラスの向こうでレンズが加工されていく様子を、実際に見ることができる。店舗面積は全国の『JINS』でも最大の規模となり、様々なコラボ商品を含め、約1,800もの商品を取り扱う。中国山地や瀬戸内の島々をイメージしてデザインされた店内は、メガネを買う予定がなくてもフラッと立ち寄りたくなる、そんな居心地の良い空間になっている。

JINS 広島本通店
（SHOP DATA→MAP⑤）TEL 082-247-0633



初心者さんも大歓迎！パソコン・ゲームの専門店

パソコンやアニメ、ゲーム、ホビーと豊富な品揃えの『ソフマップ広島店』が7月オープン。新品はもちろん、中古やアウトレットも揃うパソコンは、買い取り・下取りサービスもあり。また、パソコンやスマートフォンに関する初期設定やトラブル診断など、困ったことがあれば「サービス・サポートカウンター」に相談するのがオススメ。初心者でもわかりやすく教えてもらえるので、気兼ねなく利用してみよう。

ソフマップ広島店
（SHOP DATA→MAP⑫）TEL 082-544-3027

✂ キリトリ線

〒□□□-□□□□	
住所	
フリガナ氏名	ペンム
年齢	性別
職業	①男 ②女
TEL	①未婚 ②既婚

●プレゼント賞品のご希望番号をお書きください。

※お送りいただいた個人情報、プレゼントの発送、随面づくりの参考以外には使用いたしません。



切手不要

差出有効期間
平成27年1月24日まで

広島本通商店街振興組合
『φ』vol.61 初秋号 係

料金受取人私郵便
広島中央局 認
6005
730-8790
926
広島市中区本通8-18

郵便はがき



ご応募はお一人につき一通のみ有効です。
※2通以上のご応募は無効とさせていただきます

昔の本通を知る人たちが語る、あの頃の本通。ぬくもりと人情が溢れる本通の想い出を、懐かしい写真と共に。

明治四年創業の履物屋を営んでいます。四十九年前、嫁にきた私は商売に関してずぶの素人。家族もたくさんいたので、家事をしながらも、着物を着て店頭に立ちました。当時は本当に履物がよく売れていましたね。百万円近い履物とバッグのセットが売れた時はとても嬉しかったのを覚えています。当時、お正月なんかは、皆、振袖を着て歩いていましたでしょう？本通に履物屋はうちだけでしたので、それは忙しかったですよ。写真は開店百周年の時の様子です。全商品三割引きの売り出しをして、とても賑わいましたね。今の本通は様子も随分変わりましたが、やはり専門店で買い物をするのが一番と通ってくれるお客さんも多くいらつしやいます。当時からずっと本通に暮らしていますが、いつも人の気配がどこかにあるので寂しくないですよ。これからはずっと本通で暮らし、商売をしていきたいと思っています。



くのせ さちこ
語り部・久野瀬幸子

昭和十七年生まれ。七十一歳。下駄や草履といった和装の履物、バッグを扱う専門店「久のせ」の四代目・弘さんと、二十二歳の時にお見合い結婚。三人の子宝に恵まれ、今では六人の孫もいる。





畑本さんが愛してやまないモノ ハンドボール
 持てる身体能力をすべて使うのがハンドボールの魅力。体力面は落ちますが、頭脳プレーで頑張りたいですね。社会人チームの名前は「awc」。特に、意味はありません（笑）。

プレゼント
 7p

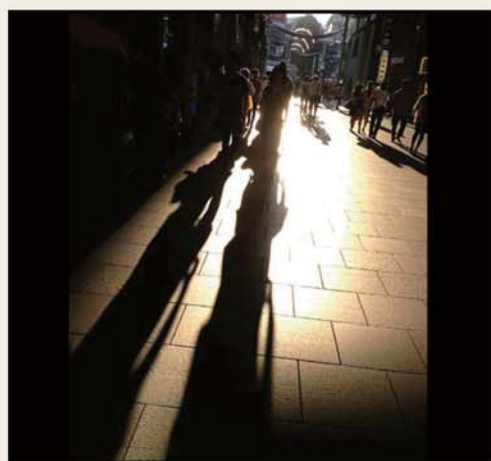
“ほっ”と

本通の趣味人たちによる コラム ⑬

みんな〇〇が好きだった

第13回：大塩 悠介さん（26歳） タリーズコーヒー広島本通店 店長
 【タリーズコーヒー広島本通店】SHOP DATA→MAP ⑬

ハンドボールを始めたのは高校1年生の時。入学した広島高校が、たまたまハンドボールの強豪校だったので、全国大会に行きたいという想いから入部しました。練習を重ね、3年生の時に念願のインターハイに出場。普段は観客がいなくて緊張していたのでたくさんの方がいて緊張したのを覚えています。結果は2回戦敗退でしたが良い思い出になりました。福岡の大学に進学してからもハンドボールは続けていました。卒業後、就職で広島に戻り、高校時代の同級生で社会人チームを結成しました。広島OBだけでなく、当時他校でライバルだった人間も今では仲間です。現在は仕事で忙しくなかなか練習に参加できないのですが、集まったときは練習はもちろん、仲間と話をしたり、練習後にお酒を飲んだり、そういう時間がリフレッシュに繋がります。仕事中心の毎日の中で、これからも大切にしていきたい趣味ですね。



“本通写真道場”では、本通をテーマにした皆さまの写真を募集しています。優秀作品は「ゆ」誌上で掲載させていただきます。人・モノ・建物等、被写体は問いません。紙焼き・デジタルデータいずれも大丈夫です。投稿はプレゼントの宛先またはkik4994@gmail.com「写真道場」係まで。ペンネーム・タイトル・コメント・撮影データ等もお忘れなく。

「from memory」(shikoku)さん
 「本通には若かった頃の自分の思い出が詰まっている気がして、光や風や温度がその時のことを思い出させる日があるな」と思った日の一枚です」とのこと。本通の石畳に差し込むスポットライトのような西日、道ゆく人々の長い影を印象的に捉えていますよね。目に見えない空気に思いを定着させるからこそ、写真の醍醐味です。これからもご自身の感情をギュッと詰め込んだ写真を撮っていただきたいと思います。

本通の
 素敵写真
 募集中!



本通写真道場

編集部・カメラマンのキクイヒロシです。ここでは本通周辺をモチーフにした写真を紹介していきます。今回はお待ちかね、読者の方から投稿が届けました。皆さんもカメラ片手に様々な絵を切り取ってみてくださいね。

記事の裏側を
 こっそり教えます

本通子の取材 こぼれ話

今回の「本通放談」では「ひろしま本通物語」の著者である、ライター井川樹さんにご登場いただきました。この「ひろしま本通物語」、広島書店でも多く並んでいるので気になっていた人も多いのでは？井川さんご自身も本通が広島で一番好きな場所というだけあって、取材時には本通話に花が咲きました。執筆するにあたって、本通には今まで以上にたくさん足を運ばれたそうですが、本を書き終った今でも「人ごみが好きなので用がなくても歩いています（笑）」という筋金入りの本通好きの方のようですね。また、著書の中に入らなかったエピソードとしてこんなお話も。「商店街は言葉通り、商うところですよ。すなわち商う行為には、金銭が関与します。何か行動を起こすときには、第一にそのことを考えなければなりません。これはとても、プライベートなことなので、お聞きしたことの1割程度しか、直接の数字としては、掲載することが出来ませんでした。ただ、行間には、それとなく情報を入れたつもりです。その部分も読み取ってもらえれば幸いです」とのこと。普段は何気なく歩いている本通が、ちよつと違う景色に見えるかも。読み進めていけばいくほど、知らなかった本通の魅力が分かるそんな1冊を、あなたもぜひ手に取ってみてくださいね。

「いづゝや」
 あわせ
 裕 きもの 26,500円
 （反物代は別）

愛すべき
 本通の逸品

熟練の職人技を間近に見る、“仕立て”の舞台。

着物の仕立て屋は数あれど、反物が出来上がる様子を目の前で見ることが出来るのは、全国でもここ「いづゝや」だけではないだろうか。昨年末から開始した店頭での仕立て作業、吉野杉を張った作業場はまるで舞台のようにも感じられる。職人歴25年の和裁士・牧田さんが、足の親指の力加減で仕立てる、男仕立て、で、鮮やかに仕上げられていく着物。「寸法ひとつとっても、実際にお客様の顔が見えるので、しっかりと話して決めていくことができる。1枚1枚がより特別な着物に感じられますね。」そう笑顔で話す牧田さん。毎日、自分の着物が形になる様子を見にくるお客さんがいるのも頷ける。そう、労を惜しまない職人の技を見れば、愛着もより増すものだ。反物から着物を仕立てることは、決して安い買い物ではない。だからこそ、着物への真摯な姿勢が見える特別な1軒を選んでみたい。

現在4代目が営む老舗呉服店。希少な、いぶさき袖ほか、反物に限らず、職人の手仕事で活きた様々な商品を扱う。通常、仕立ての仕上がりは約2週間。洗濯や持ち込み1年待ちも可能。販売店「いづゝや」店舗詳細はMAP ⑭

-Hondori- 本通放談 -Hodan-



「ひろしま本通物語」著者

井川 樹

本通商店街振興組合・理事長「下村時計店」

下村 純一

2013年夏、1冊の本が出版されました。その名は『ひろしま本通物語』。本通は広島の人にとって馴染み深い場所である半面、実はその歴史や店舗の成り立ちについてよく知らないという人も多いのではないのでしょうか。中四国地域最大で、土・日曜日に10万人以上が訪れる本通の魅力とは？執筆のため半年間ほぼ毎日足を運んだという著者の井川樹さんに、本通商店街振興組合の下村純一理事長が、著書に込めた思いや提言などを聞きました。

今回取材して分かったことが本通の「人」の魅力。

この本をきっかけに、本通に生きる人の人物像、本通の歩んできた歴史をもっと知ってほしいですね。

下村 なぜ「ひろしま本通物語」を書こうと思われたのですか？

井川 本通という場所は、広島の人にとっては特別な場所だと思っています。街に行くと言えは本通に行くことを指しているような気がします。そういった商店街は全国的に見てもなかなか他にありませんよね。でも実はその成り立ちを含めてあまり知られていないなと思ったのです。まずは自分自身が本通のことを詳しく知りたいと思い、また、他の人にも知ってもらいたいと考えました。

下村 本通に良い本を書いていたかったです。本通に生きる人たちの人物像であるとか、これまでの歴史、また問題点などいろんな側面から描かれて

●『ひろしま本通物語』1,470円(南々社)
週末には1日10万人の人が訪れる、中四国No.1の商店街である本通。本通を支える老舗の今と昔、本通のシンボルと言えるアンデルセンの秘話、被爆からの再生の歴史、新たな試みなど、本通の魅力を改めて知ることのできる1冊。被爆前、1957年、2000年、2013年の商店街地図付き。

●いがわ・いつき
1959年生まれ。ライター。教育、医療、福祉、文化、地域問題などのテーマについて、取材・執筆を手がける。著書に『男たちの修道』。また『元就。ひろしまテスト』の執筆も担当。『県立広島病院 お医者さんたちのお話』の取材なども行っている。



ということですが、もし、本通がシャッター通りになったとしたら、こんなに寂しいことはありません。人通りが多い今こそ、次なる手を色々と打って置く必要があると思います。

下村 井川さんは山口県のご出身ですが、広島暮らしも長いそうですね。本通での思い出を教えてください。

井川 30年近く前、本通の年末大売出しの抽選会でヨーロッパ旅行が当たったことを、今、思い出しました(笑)。「多山文具」でシステム手帳を買って、その時もらった抽選券だったと記憶しています。旅行は母親にプレゼントしました。これは、あくまでも私の思い出ですが、本通を訪れる人は、みんな、それぞれの思い出があるのではないのでしょうか。少し年配の買い物客への取材でも、一様に昔話を語っていたきましたよ。

下村 井川さんにとって本通とはどんな場所なのでしょう？

井川 個人的には、人通りが多い所が大好きです。だから、広島市内では一番のお気に入りスポットです。これまでも、別に用がなくとも、本通の端から端まで歩いていました。その時に、コーヒーストップの2階窓



側座って、アーケード内を歩く人々を眺めて、時が経つのを忘れたりしていました。そこから見た風景は、郊外の大型ショッピングセンターとは少し違った感じがします。道行く人は、少しお洒落をしている気がします。

下村 最後にになりましたが『ひろしま本通物語』をどんな人

井川 年配の方は昔を懐かし

んで読んでいただけたらと思います。若い方にもぜひ読んでいただいて、本通にこんな歴史があったんだということを知ってもらいたいですね。小中学生には、地元を勉強しようという機会に活用してもらいたい。被爆から再生した歴史があるわけですから。そういった歴史を知って歩くことで、改めて本通の魅力に気づくことができると思います。

います。特に印象に残った取材は何でしょうか？

井川 準備期間も含めて半年間、約80人の方から色々な話を聞かせてもらいました。印象的な取材だったのは『アンデルセン』の高木彬子相談役でした。夫婦でパン屋を立ち上げて、本通に進出して、今では全国的にもその名を知られるようになった成功談はもちろんです。常に感動を与え続けたいとの姿勢には、本当に感動させられました。

下村 本通には個性豊かな人がたくさんいますよね。本書でも、たくさんの方に感謝するエピソードを書かれています。

井川 今回取材して初めて分かったことが、人の魅力でもあります。本通では、創業100年以上の店舗も珍しくありません。老舗が残っているだけでも新しい店舗も参入している活気のある商店街と言えます。その点が、本通の一番の魅力ではないでしょうか。もち

ろん、そこで店を営む人たちの魅力も、とても魅力的な方たちばかりでした。

下村 魅力についてはもちろんですが、逆に本通の課題についても触れていますね。

井川 シャッター通りに悩む他の地域の商店街からすれば、贅沢な悩みかも知れませんが、平日6万人、土・日曜日には10万人を超えるという人通りを、各店舗がうまく生かし切っていないことでしょうか。いくら人が多くても、それぞれの店のお客にならないと、その店の収入にはなりません。普通は店の近くまで人を呼んでくるのが大変ですが、本通の場合、その心配はないわけです。その意味では、少し甘いようなものがあるかも知れません。

下村 では、これからの本通に必要なことはどんなことでしょうか？

井川 もっと個々のお店の魅力を知ってもらうために、例えば1店逸品運動をして、この店はこれを持って盛りに上げるのもいいかもしれません。また、「見入りづらいような老舗のお店も、実際に入ってみたら、ものすごく面白い。老舗を巡るツアーのようなことを企

粋かた 14

本通に生きる人々の
粋な心意気が見える、
生き方、人間史。



木本孝

木定楽器店

音楽教室へ通うことをきっかけに、週に1度は本通に出て
ちょっと洒落た食事でもしようよ、という提案をしたい。



木本さんが生まれた頃(昭和31年)、
大雪の本通5丁目付近。
右端が木定楽器店。

昭

昭和22年、広島市民球場
と同じ年の生まれです。
楽器店が開店したのは

昭和22年の夏。元々、私の祖父が
乾物屋をやっていたのですが、「腐
らないものを売りたい」というこ
とで父の代から楽器店を始めまし
た。店名の「木定」は乾物屋の時代
から続く名前。祖父の名前「木本
定吉」を略しています。ちなみに
父は別に楽器ができるわけでも
音楽が好きというわけでもないの
です。遠い親戚に楽器の卸しをし
ている人がいるとか、そんな理
由だったと思います。昭和48年頃
には、「これからはギターだ!」と、
今の店舗の向いにある場所にギ
ター専門店を開店しました。

親のすすめで半ば強制的にフル
ートを習っていた私も、高校生で
ついにギターに目覚めました。私
が中高生の頃は、ギターを弾けば
女の子に必ずモテるという神話が
あって(笑)。私たちの世代は、
ギターを始めたきっかけの8割

9割は、それですよ。
店でもあの頃はギター
が飛ぶように売れて、
多いときは1日に60本
くらい売れていました。
お正月明けなんかにな
るとギターの空箱が店
の外にズラッと山積
みになっていたのを印
象深く覚えていますよ。
高校は舟入高校で、
軽音楽部の部長をして
いました。歌手で1つ
後輩の原田真二さんと
は今でも交流があります。つい
昨日も、2、3年ぶりに舟入高校
の軽音楽部OBで集まってライブ
をしたところなんです。真二も
以前から出演したいと言っていた
のが実現して、プロの凄さをまぎ
まぎと見せつけられましたよ(笑
い)。彼は高校生当時から見た目
も可愛らしいうえ、演奏もなんでも
上手かった。実は、デビューア
ルバムの中の楽曲のコーラスを頼
まれて、他の仲間と2人
で上京してレコーディン
グした思い出があります。
ちゃんとクレジットに名
前も載っているんですよ。
ほかにも、村下孝三さ
んとの交流もありました。
彼は熊本出身で、専門学
校に進学して広島に来て



昭和52年頃、デビューが決まった原田真二さん(写真右)の広島
ラストライブ・リハーサル風景。左が木本さん。この時のエピソード
として、「なかなか真二が来ないからヤキモキしてたら「バーマあて
てた」ってえらい遅刻して現れて(笑)」と、話してくれた。

いたんですが、下宿じゃギターを
弾けないため、日曜日のたびに平
和公園で弾いていたんですね。そ
の帰り道に店を見つけて通って
くれるようになって。村下孝三の最
初のレコードを録音したのもここ
なんです。彼は何年後かにデビ
ューした後、自慢のギターを持
って店を訪ねてくれましたね。
高校卒業までは本通で暮らして
いました。大学は京都へ。卒業後
大阪の「ヤマハ」に就職しました。
特約店の息子は皆、「ヤマハ」で
修業することになっていて、3年
間働いた後、広島へ戻りました。
音楽が好きだからというよりは、
ごく自然な感覚で跡を継いだとい
う感じですね。広島に戻ってもう
30年になります。社長に就任した
のは36歳の頃、今から20年ほど前

です。本通に店があることはずつ
と当たり前のように思っていまし
たが、ある時、知人に「本通で商
売することは本当にすごいこと
だ」と初めて客観的な意見を言わ
れ、ハッとしたので覚えています。
うちの店があるエリアは、本通の
中でも人通りは少ない方。ですが
ら、より店単体の魅力を感じてい
ます。平和公園から流れてくる観
光客など、お盆シーズンでも開け
ていると何かしらお客さんがやっ
てくる。そこはやっぱり本通の凄
さだと思います。

ギターを中心とした小売りのほ
かに、40年以上前から続いている
音楽教室もあります。郊外に幼児
向けの教室もあるので、ここは大
人のための教室ですね。それこそ
1週間に1度は本通に出てちよつ
と洒落た食事でもしようよ、とい
う提案をしたい。あと、うちにあ
る誰も弾かないピアノを弾いてみ
たいっていうおばあちゃんたちも
ぜひ来てほしい。そういうの、い
いなあって思うんですよ。年に
一度は発表会も開催するんです
が、皆それに向けて練習を頑張っ
ています。

また、おかげさまで広島市内で
は唯一「ギブソン」の商品を正規
取扱いできるようにしました。
普段は私も店頭に立って接客をし
ていますが、自分もギターが好き
で弾いているので、逆にこだわ
りすぎちゃって難しい。先日の舟
入高校OBのライブでも、出演はも
ちろん、セッティングからお金の
管理までなんでもやっちゃうから
ヘトヘトに疲れてしまつて(笑い)。
自身のライブはまた2年後かな。
マイペースに楽しんでいきたいで
すね。



木定楽器店

木定楽器店



楽器店を開店した当時の木製看板。
今も大切に保管されている。



木定楽器店
●楽器店としての創業は昭
和22年。広島市内唯一の
(GIBSON JAPAN) 正規輸
入品取扱店でもある。3階
ではギターやピアノなど様々
な教室を開講中。→MAP ①